授 業 概 要（シラバス）

専門学校日本ホテルスクール

■科目基本情報

科　目　番　号	MS601	分　　類	講義科目
授 業 科 目 名	ブライダル総論2	英文授業科目名	Bridal Business Overview II
年　　度	2017年度	年　　次	昼間部ブライダル科2年
開 講 学 期	前期・後期	授 業 の 方 法	講義
単　位　数	2.0	年間授業時間数	27.6時間
科 目 区 分	専門科目	授 業 コ マ 数	前期:7　後期:15　合計22コマ
担 当 教 員 名	山本　浩子	備　　考	

■授業・科目情報

学　習　目　標	1年次の「ブライダル総論」で学んだことの復習を行いながら、接客に必要な知識を更に深めていく。 1月最終木曜日に行われるABC（アシスタントブライダルコーディネーター）検定に合格する。
教　　科　　書	「ブライダル総論」財団法人日本ホテル教育センター
年 間 授 業 計 画	1. オリエンテーション 2. ケーキの種類、演出方法、披露宴の進行、忌み言葉など 3. ブライダルにまつわる慣習（欧米） 4. 衣装（洋装）　歴史、調達方法、インナーについて 5. 衣装（和装）　復習、家紋や着物、畳み方 6. 衣装（新郎）　復習 7. 衣装（フォーマルウエア） 8. 指輪　歴史、エンゲージリング、誕生石やダイヤモンドについて 9. 指輪　マリッジリングや金の種類 10. 見合い　結婚の定義、日本の結婚の歴史、お見合いについて 11. 結納　日本独自の結納について復習。 12. 結納　続柄や見合いの着用着物、水引や袱紗、結婚記念日について 13. 挙式　神前式について 14. 挙式　キリスト教式、人前式について、仏前式について 15. 装花　会場装花やブーケの種類や特徴、作成方法について 16. 料飲　料理や飲み物について 17. 約款　BIA（日本ブライダル文化振興協会）作成の約款について 18. 特別セミナー 19. 特別セミナー 20. 特別セミナー 21. ABC検定対策問題 22. ABC検定対策問題
授 業 の 進 め 方	パワーポイントを使用して授業進行を行なう。 文字のみで理解しにくいことに関しては画像や映像を見せることで理解を深めてもらう。
試験の実施方法	前期・後期各1回 試験期間に設定し、形式は文書試験とする。
成 績 評 価 方 法	本校の規定に基づき、全科において共通評価基準にて算出する。 ①試験得点＝50%（10ポイント） ②出席率　＝50%（10ポイント） 上記の2つの項目をそれぞれ10ポイント（合計20ポイント）に置き換えて、そのポイントに応じてA,B,C,D,F評定を決定する。 尚、前提基準として①試験全体平均点の50%未満。または②出席率の50%未満に該当する場合には「F」評価とするが、通年教科の後期学年末の評価については、前期および後期全体の状況をもって算出する。
関　連　科　目	『ブライダル総論1』『ブライダルマネジメント』『ブライダルマーケティング＆セールス』
参　　考　　書	「ブライダルの装美と演出」　財団法人日本ホテル教育センター 「アシスタント・ブライダル・コーディネーター」　社団法人日本ブライダル文化振興協会 「ブライダル実務テキスト」　ウイネット
学生へのメッセージ	この授業は、1年次ブライダル総論1の基本的内容を理解した上で、サービスの心得とマインドの重要性、ブライダルセールスの基本を理解し、多様化するブライダル業界の現状を学習する科目です。講義形式の学習に加え、グループワークやロールプレイングも取り入れ、実践力を身につけます。そして後期に実施する「アシスタント・ブライダル・コーディネーター検定（ABC検定）」合格に向け、過去の問題を振り返りながら対策授業を行ないます。

以 上